【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成24年8月30日(2012.8.30)

【公開番号】特開2011-251964(P2011-251964A)
【公開日】平成23年12月15日(2011.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2011-050
【出願番号】特願2011-131772(P2011-131772)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　39/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　35/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/00　　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/04　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　 9/127　 (2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/48　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/34　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/28　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/24　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/32　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/36　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/12　　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/42　　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/47　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　39/00　　ＺＮＡＧ
Ａ６１Ｋ　39/00　　Ｈ
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　35/00
Ａ６１Ｐ　25/00
Ａ６１Ｐ　37/04
Ａ６１Ｋ　 9/127
Ａ６１Ｋ　47/48
Ａ６１Ｋ　47/34
Ａ６１Ｋ　47/28
Ａ６１Ｋ　47/24
Ａ６１Ｋ　47/32
Ａ６１Ｋ　47/36
Ａ６１Ｋ　47/12
Ａ６１Ｋ　47/42
Ｃ０７Ｋ　14/47

【手続補正書】
【提出日】平成24年7月12日(2012.7.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項１】
疎水性部分で修飾された抗原性アミロイドペプチドまたはその断片を含み、かつ抗原性を増強するためにリポソーム中に再構成された、脳内におけるアミロイドプラーク形成が関連する神経疾患または障害に罹患している患者において有意なレベルの記憶回復および好奇心の喚起をもたらすための、抗原性コンストラクト。
【請求項２】
該神経疾患または障害が、アルツハイマー病である、請求項１に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項３】
該疎水性部分が、脂肪酸、トリグリセリドまたはリン脂質である、請求項１または２に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項４】
脂肪酸の炭素骨格が少なくとも10個の炭素原子を有する、請求項３に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項５】
脂肪酸の炭素骨格が少なくとも14個でかつ最大24個の炭素原子を有する、請求項４に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項６】
該疎水性部分が、パルミチン酸、ステアリン酸、ミリスチン酸、ラウリル酸、オレイン酸、リノール酸、およびリノレン酸からなる群から選ばれる、請求項５に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項７】
該疎水性部分が、パルミチン酸である、請求項６に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項８】
該抗原性コンストラクトが、リン脂質およびコレステロールからなるリポソーム中に再構成された、請求項１乃至７のいずれか一項に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項９】
該アミロイドペプチドが、SEQ ID NO: 1、SEQ ID NO: 2、SEQ ID NO: 3、SEQ ID NO: 4、SEQ ID NO: 5、またはSEQ ID NO: 6を含む、請求項１乃至８のいずれか一項に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項１０】
該抗原性アミロイドペプチドまたはその断片が、ポリエチレングリコールまたは修飾型ポリエチレングリコールを使用するPEG化によってさらに修飾されている、請求項１乃至９のいずれか一項に記載の抗原性コンストラクト。
【請求項１１】
請求項１乃至１０のいずれか一項に記載の抗原性コンストラクトの有効量を含有する、脳内におけるアミロイドプラーク形成が関連する神経疾患または障害の治療のための薬学的組成物。
【請求項１２】
該神経疾患または障害が、アルツハイマー病である、請求項１１に記載の薬学的組成物。
【請求項１３】
該神経疾患または障害が、プリオン病を含むである、請求項１１に記載の薬学的組成物。
【請求項１４】
脳内におけるアミロイドプラーク形成が関連する神経疾患または障害の治療のための医薬の製造における、疎水性部分で修飾された抗原性アミロイドペプチドまたはその断片を含み、かつ抗原性を増強するためにリポソーム中に再構成された抗原性コンストラクトの使用。
【請求項１５】

該抗原性コンストラクトが、請求項１乃至１０のいずれか一項に記載のコンストラクトである、請求項１４に記載の使用。

【請求項１６】

該神経疾患または障害が、アルツハイマー病である、請求項１４または１５に記載の使用。

【請求項１７】

脳内におけるアミロイドプラーク形成が関連する神経疾患または障害の治療のための医薬の製造における、請求項１１乃至１３のいずれか一項に記載の薬学的組成物の使用。

【請求項１８】

該神経疾患または障害が、アルツハイマー病である、請求項１７に記載の使用。

【請求項１９】

抗体の製造における、請求項１乃至１０のいずれか一項に記載の抗原コンストラクトの使用。

【請求項２０】

対象へ投与されることにより該対象の脳内において出血を誘導することなく有意なレベルの記憶回復および好奇心の喚起をもたらす、$A\beta_{1-40}$および$A\beta_{1-42}$繊維を認識し、かつ可溶化する能力を有する抗体。